

地方公会計における財務業績等の示し方について【比較2】

基準モデルの場合

〔行政コスト計算書〕

- ◎ 費用から使用料等の費用に対応した収益を除いたフローの純行政コストを示す。

〔純資産変動計算書〕

- ① 「純経常費用への財源措置」において、フローの純コストに対する現役世代の負担額（財源余剰欄）を示す。将来世代への負担の先送り額が未実現財源消費欄に示される。
- ② 「財源変動の部」において、「財源の用途」で現役世代による当期財源費消費総額を示し、「財源の調達」でそれに対する現役世代の負担額を示す。
- ③ 「未実現財源消費」において、純経常費用に係るもの（臨時財政対策債等）と資産形成に係るもの（建設地方債）とに分けて、将来世代の負担額を示す。
- ④ 「資産形成充当財源変動の部」において、固定資産・長期金融資産の増減状況を総額で示す。
- ⑤ 「当期変動額合計」において、以上の「財源変動の部」と「資産形成充当財源変動の部」に分けて純資産の変動額を示す。

〔貸借対照表〕

- ◎ 期末におけるストックの財政状態を示す。

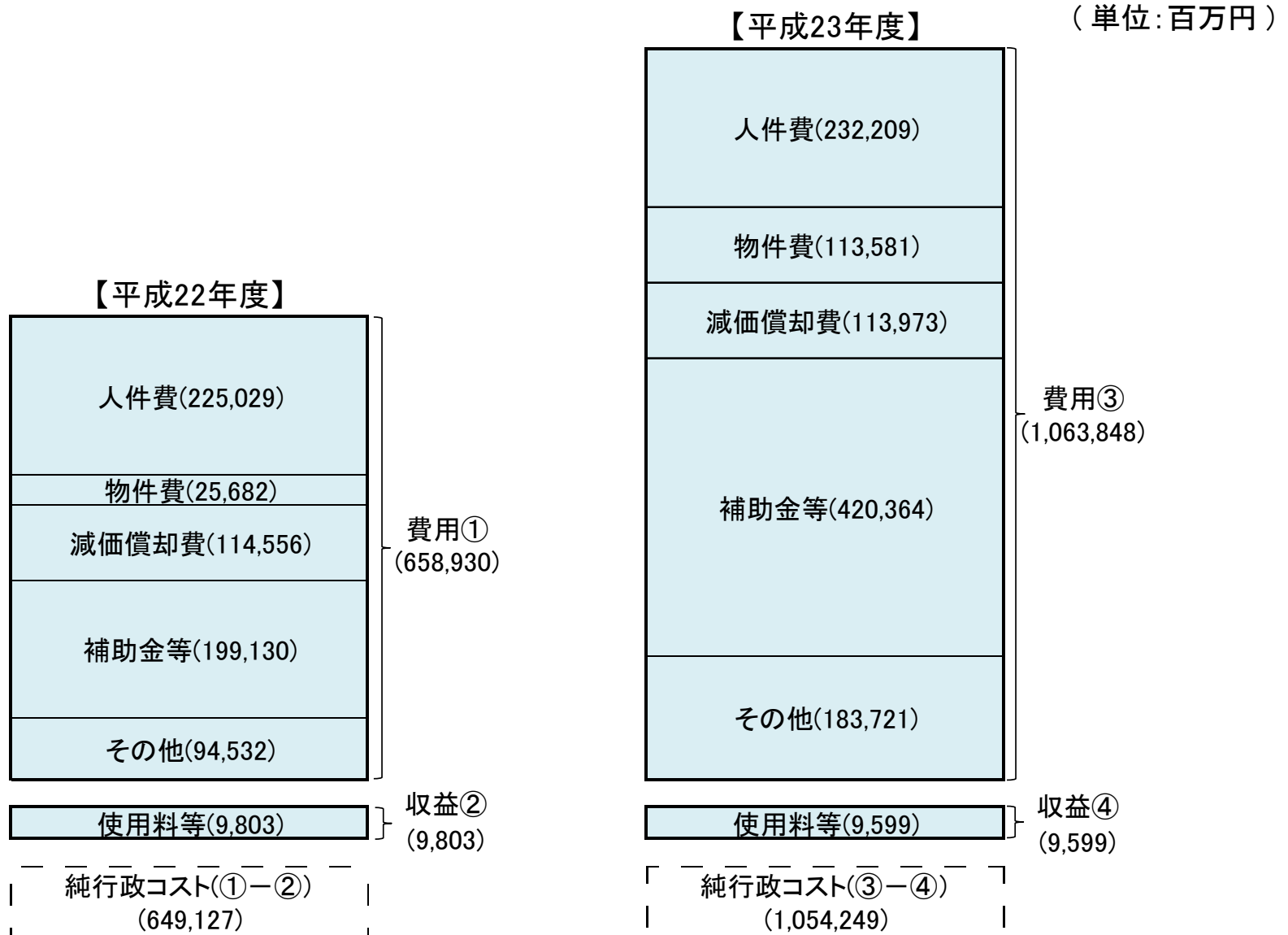
〔資金収支計算書〕

- ◎ 現金ベースでの収入と支出の対応関係を示す。

基準モデルにおける財務業績等の示し方について①

[宮城県・平成22・23年度普通会計決算をベースに事務局で作成(以下同じ)]

行政コスト計算書



基準モデルにおける財務業績等の示し方について②

純資産変動計算書(1)

【平成23年度決算分】

(単位:百万円)

	財源		財源合計	資産形成充当 財源合計	その他の 純資産合計 (開始時残高)	純資産合計
	財源余剰	未実現 財源消費				
前期末残高			0	0	1,217,202	1,217,202
当期変動額						
I. 財源変動の部	271,719	(140,965)	130,753			130,753
1. 財源の用途	(1,666,957)	(140,965)	(1,807,922)			(1,807,922)
①純経常費用への財源措置	(975,024)	(79,224)	(1,054,249)			(1,054,249)
②固定資産形成への財源措置	(153,129)	(38,506)	(191,635)			(191,635)
③長期金融資産形成への財源措置	(538,803)	(23,235)	(562,038)			(562,038)
④その他の財源の用途	0	0	0			0
2. 財源の調達	1,938,675		1,938,675			1,938,675
①税金等	846,975		846,975			846,975
②国県等補助金	651,134		651,134			651,134
③その他の財源の調達	440,567		440,567			440,567
II. 資産形成充当財源変動の部				354,807		354,807
1. 固定資産の変動				76,709		76,709
①固定資産の減少				(114,926)		(114,926)
②固定資産の増加				191,635		191,635
2. 長期金融資産の変動				280,180		280,180
①長期金融資産の減少				(281,858)		(281,858)
②長期金融資産の増加				562,038		562,038
3. 評価・換算差額等の変動				(2,083)		(2,083)
①評価・換算差額等の減少				(2,083)		(2,083)
②評価・換算差額等の増加				0		0
当期変動額合計	271,719	(140,965)	130,753	354,807	0	485,560
当期末残高			130,753	354,807	1,217,202	1,702,762

①純経常費用とそれに対する
現役世代・将来世代の負担額

③将来世代の負担額

②現役世代による当期財源費消総額

③当期の純経常費用に係る
将来世代負担額
(臨時財政対策債等)

③当期の資産形成に係る
将来世代負担額
(建設地方債)

②現役世代の負担額

④固定資産・長期金融資産の増加

④固定資産・長期金融資産の減少

⑤将来世代に引き継ぐ
価値の増減を示す

基準モデルにおける財務業績等の示し方について③

【平成23年度決算分】

純資産変動計算書(2)

(単位:百万円)

財源変動の部

【財源の使途】 純行政コスト (1,054,249)	【財源の調達】 税込等 (846,975)
[うち未実現財源消費](79,224)	国県等補助金 (651,134)
固定資産形成資産への 財源措置(191,635)	
[うち未実現財源消費](38,506)	
長期金融資産形成 への財源措置 (562,038)	その他の財源の調達 (440,567)
[うち未実現財源消費](23,235)	
(130,753)	

資産形成充当財源変動の部

【固定資産の変動(減少)】 (114,926)	【固定資産の変動(増加)】 (191,635)
【長期金融資産の変動(減少)】 (281,858)	【長期金融資産の変動(増加)】 (562,038)
【評価・換算差額等の変動(減少)】 (2,083)	
(354,807)	

項目	金額
財源変動の部	130,753
資産形成充当財源変動の部	354,807
当期変動額合計	485,560

基準モデルにおける財務業績等の示し方について④

貸借対照表

(単位:百万円)

【平成22年度】

資産 (3,122,233)	負債 (1,905,031)
	[うち地方債] (1,525,888)
	純資産 (1,217,202)
[うち基金] (154,568)	

【平成23年度】

資産 (3,616,585)	負債 (1,913,823)
	[うち地方債] (1,589,857)
	純資産 (1,702,762)
[うち基金] (410,485)	

基準モデルにおける財務業績等の示し方について⑤

資金収支計算書

(単位:百万円)

項目	平成22年度	平成23年度
【経常的収支区分】		
収入合計	589,691	1,509,621
税金	237,822	226,456
地方交付税	180,055	480,791
補助金等	103,971	651,134
その他	67,843	151,241
支出合計	532,765	948,063
人件費	262,173	268,613
補助金等	199,130	420,364
その他	71,461	259,085
経常的収支差額①	56,926	561,559
【資本的収支区分】		
収入合計	123,702	283,008
貸付金回収額	99,276	136,148
基金取崩額	23,487	145,710
その他	939	1,150
支出合計	188,496	753,673
公共資産整備支出	57,753	191,635
貸付金	96,479	161,086
基金積立額	34,167	396,826
その他	97	4,126
資本的収支差額②	△ 64,794	△ 470,666
行政活動キャッシュ・フロー収支差額③(①+②)	△ 7,867	90,893
【財務的収支区分】		
収入合計	128,048	140,965
地方債発行額	128,048	140,965
支出合計	96,225	102,153
地方債償還額	75,599	82,140
支払利息	20,626	20,013
財務的収支差額④	31,823	38,813
収支差額合計⑤(③+④)	23,955	129,706
前年度からの繰越金⑥	14,940	38,895
形式収支⑦(⑤+⑥)	38,895	168,601